

A0651  
9800型9812 マレー式・標準型

主な走行都市



|         |   |
|---------|---|
| 品番      | A0651   |
| JANコード  | 106457  |
| 商品名     | 9800型9812 マレー式・標準型  |
| 商品系形態   | 塗装済完成品  |
| 素材      | ABS樹脂   |
| 予価      | 12,000円   |
| 規格      | N   |
| 対象年齢    | 8歳以上  |
| カートン内入数 | 内箱12・外箱24   |
| 実車      | 明治末期の東海道線(現在の御殿場線)には25%の勾配があり、補機を必要としました。列車本数の増大に伴い、パワーのある機関車が必要になり、C+C型の蒸気機関車をアメリカン・ロコモタイプに24両(9750形)、ボールドウィンに18両(9800形)、ドイツのヘンシェルに12両(9850形)輸入しました。9800形は1912年製で、18両の内9800～9805は加茂に、9806～9817は沼津に配属され、前者は関西線の加茂-亀山間、後者は東海道線の沼津-山北間で使用されました。大正末期には全機沼津に集結しました。昭和に入ると本務機にはC51やD50が務め、9800形は補機専用になりました。1928年に9812が、1930年10月に残り全部が廃車、解体されました。 |
| 商品      | 蒸気機関車シリーズの更なるラインナップの充実<br>箱根越えに活躍したダブルシリンダーのマレー式蒸気機関車を製品化<br>空気ブレーキ化改造前の原型の姿がプロトタイプ<br>車体が大型のため半径280mm以上の曲線をご使用ください<br>ヘッドライト点灯<br>キャブ窓枠には木をイメージした茶色塗装<br>ナンバープレート赤色<br>ボールドウィン社のロゴも印刷済<br>金属製パーツを多用し、実感的なパイピング<br>付属の重連用カプラーで重連運転が可能<br>黒染車輪採用   |
| 付属品     | 重連用カプラー   |
| パッケージ   | クリアケース入り  |
| 関連商品    | A0652 9800型9801 マレー式・エプロン付  |